

フロントグリルカバー 取付要領書

設定型式:GGH3#W/AGH3#W/AYH30W 設定グレード:エアロ

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントグリルカバーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 商品の仮合わせ時においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
- フロントグリルカバーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15°C以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を十分に行って下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN200を本品に添付)
- 重要** ■プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントグリルカバーが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントグリルカバー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とフロントグリルカバーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

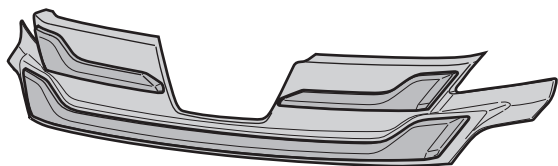


アドバイス・・・この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

No.	品名	個数
①	フロントグリルカバー	1
②	PACプライマー N200	1
③	取付要領書	1

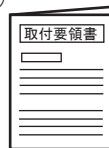
①



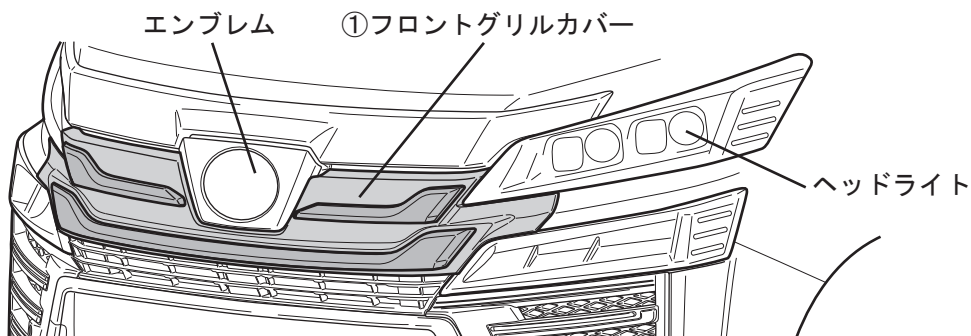
②



③

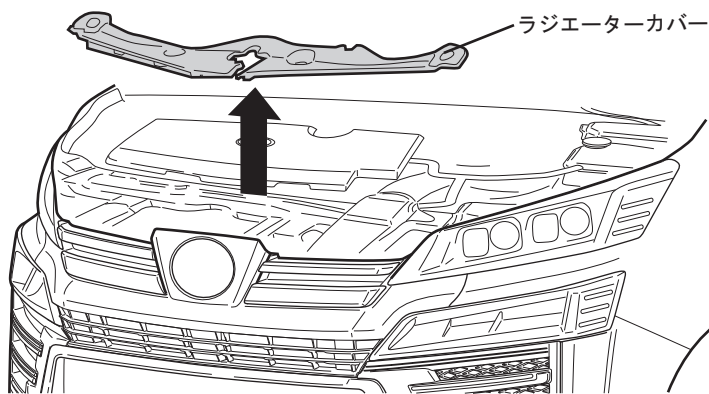


取付概要



取付手順

I. ラジエーターカバーの取り外し



<図1>

1. ラジエーターカバーを取り外す。(図1参照)



アドバイス

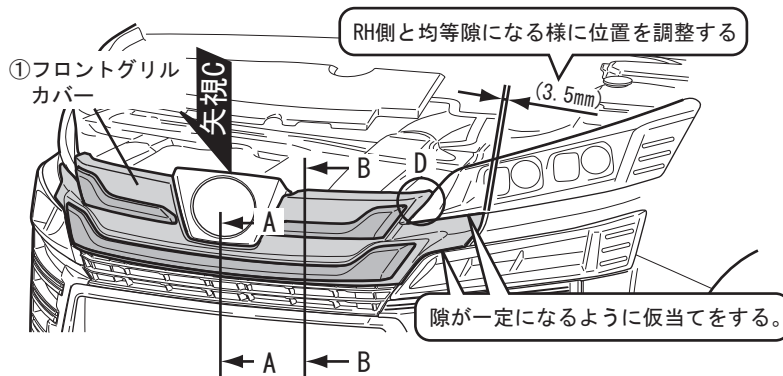
- ・車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。



アドバイス

- ・取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。

II. 仮当て



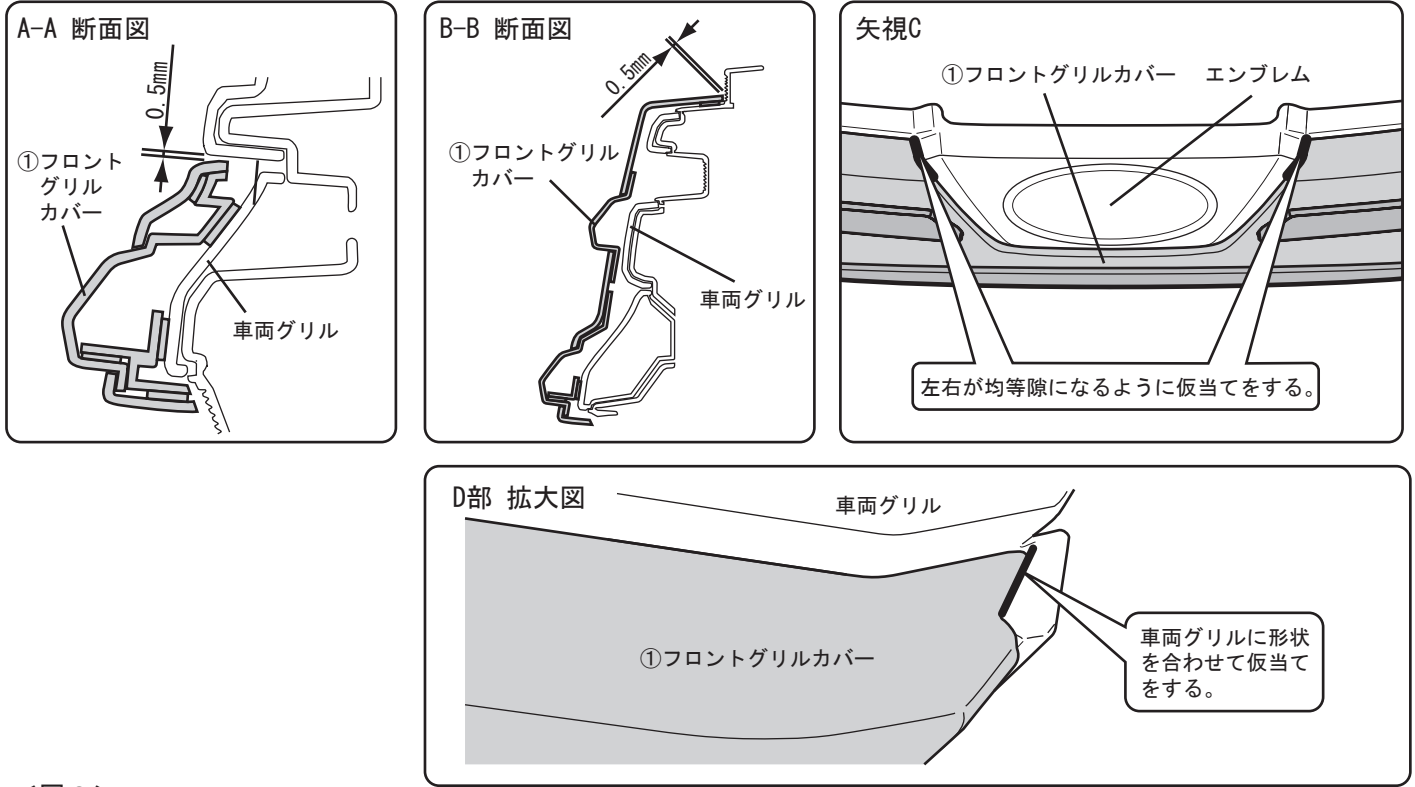
<図2>

1. ①フロントグリルカバーを車両グリルに仮当てをする。(図2参照)

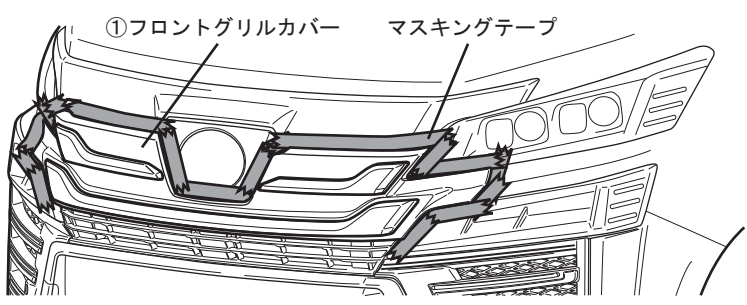


注意

- ・①フロントグリルカバー・車両にキズが付かないように注意をしながら仮当てを行なって下さい。



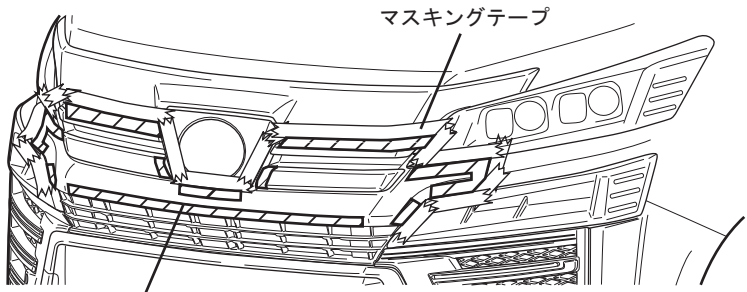
<図 2>



<図 3>

- ①フロントグリルカバーの外周に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(図 3 参照)
- ①フロントグリルカバーを取り外す。

Ⅲ. プライマーの塗布



<図 4>

- 両面テープ貼付部(斜線部)を脱脂し、②PACプライマー-N200を塗布する。(図 4 参照)

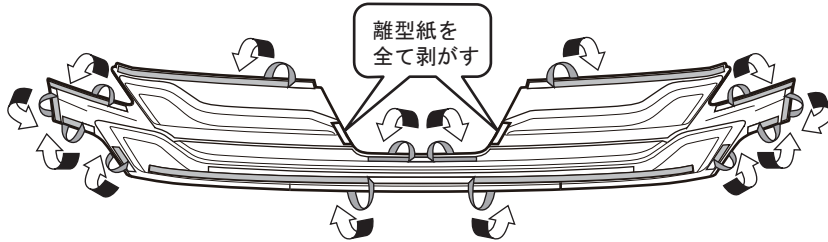
アドバイス

- ・ PACプライマー-N200は特に塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

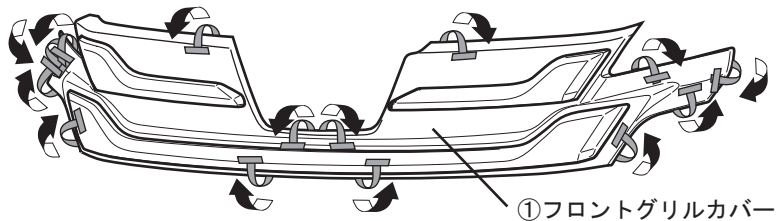
- マスキングテープを全て剥がす。

IV. 取り付け準備

裏面



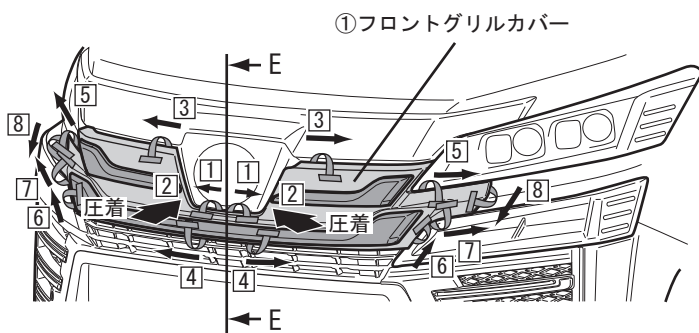
表面



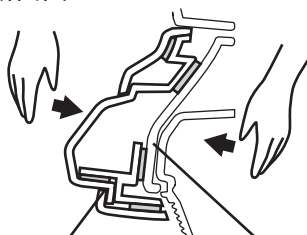
<図5>

- ①フロントグリルカバーの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。
(図5参照)

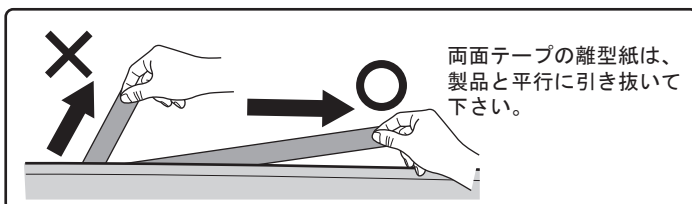
V. 取り付け



E-E 断面図



①フロントグリルカバー 車両グリル
 圧着する際、車両グリル上部から裏面に手を入れ、挟み込むように圧着する。



両面テープの離型紙は、製品と平行に引き抜いて下さい。

<図6>

- ①フロントグリルカバーを仮当て時と同様の手順で仮固定する。
(2・3ページ目 図2参照)

⚠ 注意

- ①フロントグリルカバー・車両にキズが付かないように注意をしながら仮当てを行なって下さい。

- 両面テープ離型紙①を引き抜く。
(図6参照)



アドバイス

- 離型紙が途中で切れない様に、製品を少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。
- 圧着を行なう際は、バンパー上部より裏面へ手を入れて、製品を挟み込むようにして圧着を行なって下さい。

- ②を圧着する。(図6参照)
- 両面テープ離型紙を③～⑧の順に引き抜き圧着する。(図6参照)
- ①フロントグリルカバーの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し**再圧着**する。
- ラジエーターカバーを元に戻して取付作業終了です。